

2023.6



マンション管理の適正化の推進における今後の方向性について

春日市内にはマンションが多くそれが今後老朽化していくため 管理の適正化推進のため認定制度を早期に活用できるマンション管理適正化計画の早期の策定の必要性を提言し、策定期間など確認。10月に示される予定の福岡県のガイドラインを待つとの回答。今後も状況を確認していくことを明言。

2023.9



「子育てするなら春日市へ」を市民がより実感できる取組の推進について 小中学校多目的ホールの地域開放時における運用について

両親が育児休業を同時取得した際の在園児退園の見直しについて、空調が整備された多目的ホールの自治会事業や一般利用、今後の地域開放の広がりを見据えた備品整備や運用について確認。(トピックス参照)

環境等を考慮した快適で魅力ある学校施設の整備の推進について

国を挙げて2050年カーボンニュートラルを目指す中、学校施設の公共施設に占める割合は5割強で最も高く、老朽化した校舎や体育館が多く断熱化等の省エネルギー対策を講じZEB化を推進していく必要性を提言。

* YouTube UP対応の時期の関係でQRコードが間に合わないため、春日市議会中継12月議会からご覧ください。



総務企画委員会(副委員長)
倉敷市DX推進視察

議会活動トピックス / 活動の成果報告

ぶどうの庭の耐震工事とより使いやすい施設とするための工事進行中

(市民活動活性化)

2022年6月定例会の一般質問で老朽化した施設の早めの耐震工事が必要であるとの考えのもと今後の具体的な改修計画を確認し、耐震化と併せ、より活用しやすい施設に向け改修を進めたいとの回答を得た。

じょなさん(男女共同参画センター)の機能充実に向けた動き進行中

(男女共同参画推進)

1期目からバリアフリー(2Fに研修室がありエレベーターの設置がない)や駐車スペース少ない等の課題もあり、拠点としての機能が十分でないと指摘し改善を求める。

更に2期目2022年6月定例会一般質問において、バリアフリーや駐車場が少ないなどの性能評価、利用状況、運営費などの評価が低く他施設への複合を考えているとのことだが、その方向性を確認し、ふれあい文化センターなどが立地する市中央部に集約できないか検討しているとの回答を得る。2022年11月に発表された、春日新50年プランの1つである市中央部の市民活動交流拠点(複合施設)の設置の際に、じょなさんをそちらに移転することが決定。3期目の2023年5月に第1版の説明を議会(随時の報告を求めました)で受け、第2版10月完成、2024年3月に最終案を示すことを確認。(12月議会総務企画委員会での関連補正予算審査時にも第2版は示されず)

3週間までは両親が育児休業を同時取得しても在園児退園にならないことが決定

(子育て支援)

2023年3月定例会一般質問において短期の同時取得で在園児退園になることへの早期の対応を求めたところ検討するとの回答があり、9月定例会一般質問において検討の結果を尋ねたところ、退園にならない期間を検討しているところであるとの回答。その後3ヶ月間は退園にならないことが公表された。

学校多目的ホールの空調を自治会事業、一般利用で2024年1月より開始

(地域活動活性化)

2期目の一般質問にて公民館が完全バリアフリーでない対策の必要性を提言したところ、学校多目的ホールに空調を整備し、敬老会等で使用する方向性が打ち出される。2023年9月定例会一般質問にて空調も含め一般利用のしやすさ、今後の活用の広がり考えた備品の整備の必要性等も提言した。1時間370円が2023年12月議会で決定。

信頼される議会を目指し広聴機能充実に向けた具体的な動きがスタート

(議会改革)

会派さんかく春日の代表として、議会運営委員会の中で、広聴機能の充実も含めた議会の具体的なアクションプランをつくることを協議したいと提案したところ、そのように決定された。現在、広聴機能の充実に向けて、議会運営委員会委員で構成される3つの部会をつくり、効果的な広聴を目指して活動中。

